

# 29 住み慣れた地域に住み続けるための、地域内交通による小さな拠点づくり

## メンバー

実施者：藤川地区コミュニティ協議会

連携団体：薩摩川内市、自治会、地区内商店、社会福祉協議会

## 活動目的

地区内住民の助けあいにより、高齢者が気軽に地区内を行き来できる移動手段を確保し、地区内商店への買い物や地区内でのイベント、地区外へのおでかけなどへの参加頻度を高め、高齢者の生きがいづくりに貢献。

## 対象地域の概要

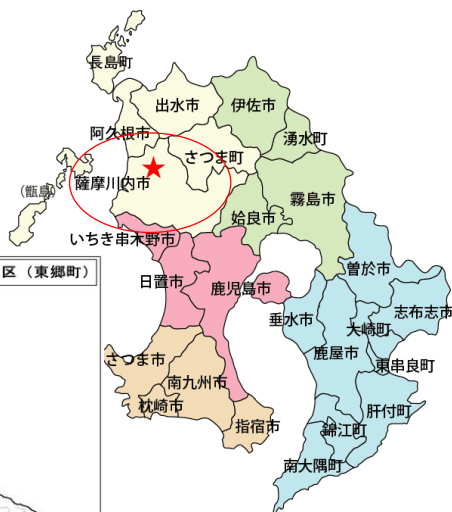
対象地域：鹿児島県薩摩川内市藤川地区

(人口) 265人

(世帯数) 160世帯

(高齢化率) 64.1%

(令和2年4月1日時点)



藤川地区（東郷町）

## 取り組み内容

- ① ボランティア運送車の運行
  - ② おでかけサロンの送迎
  - ③ 地区内商店への買物代行
  - ④ 地域ボランティアの活動者送迎
- ・地区内住民のボランティアが「藤川おでかけ号」を運転し、住民を運ぶサービスを中心とした地区に寄り添う交通として活用。
  - ・主にサロンや地区内におけるイベントでの送迎等に利用。加えて、観光や買い物を目的とした地区外送迎も実施し、高齢者の閉じこもり防止、生きがい促進、心身の活性化促進とそれに伴う地域の存続を住民の手により取り組んでいる。



「藤川おでかけ号」

## 2019年度の活動実績

- ・ 運行開始年月日 令和元年8月5日
- ・ ボランティア運送車の運行 延べ318人
- ・ おでかけサロンの送迎 延べ63人
- ・ 地域ボランティアの活動者送迎 延べ14人

## 期待される成果

- ・ 地区内商店への買い物等の機会提供及び地区内商店の存続化
- ・ 高齢者の閉じこもり防止、生きがい促進、心身の活性化促進とそれに伴う地域の存続

## アピールポイント

人口の空洞化、免許返納、公共サービスの低下など、人口減少や高齢化が中山間地域に及ぼす影響・問題を地域住民が主体となった移動の仕組み・取り組みによって解決を図っている。